

様式4の1 (一般競争入札)

抽出事案説明書

発注機関名：文化財保護課

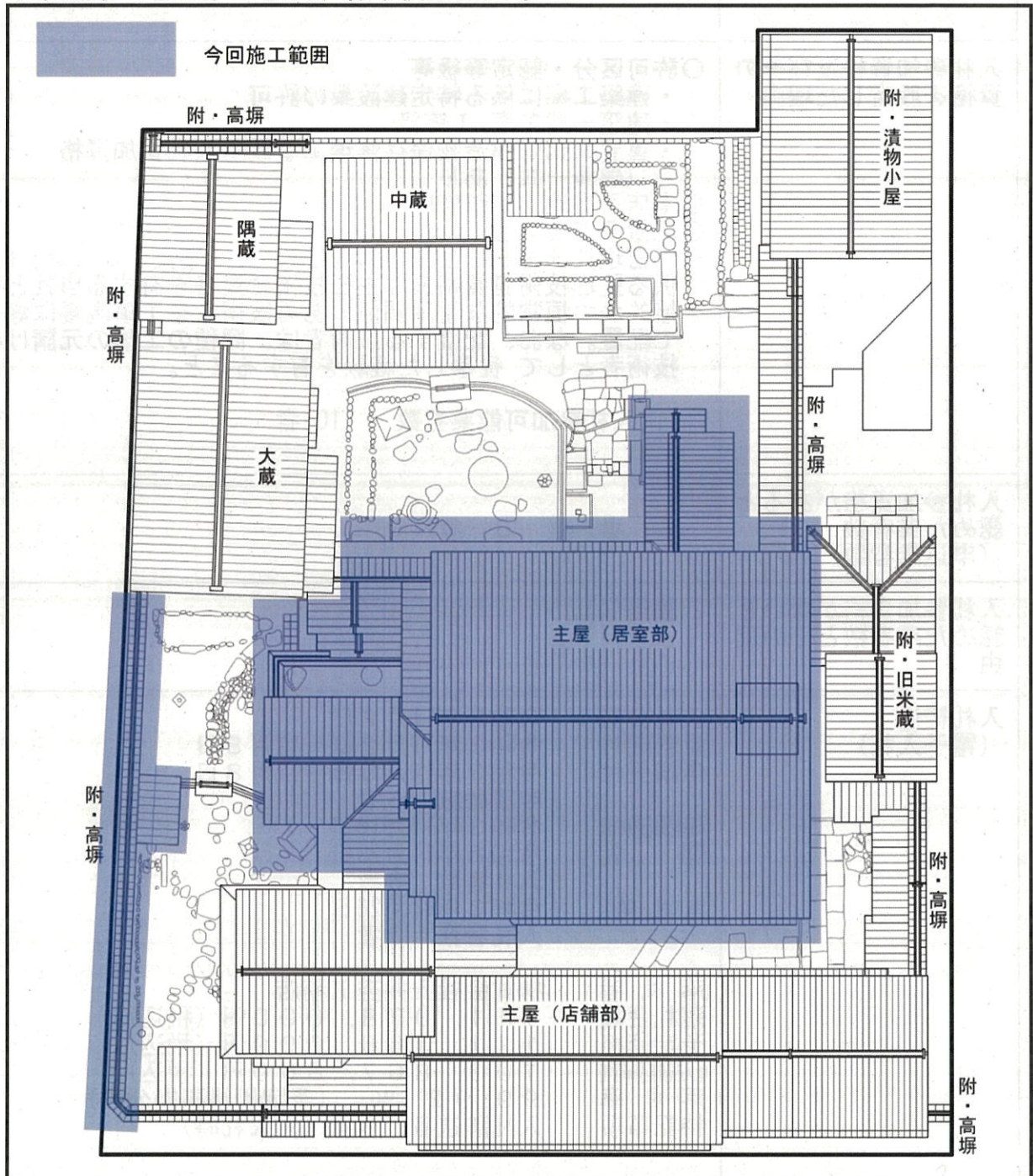
工事名	重要文化財 杉本家住宅主屋及び附高塀保存修理工事 (居室部建築一式工事)
工事概要	主屋の居室部部分について、屋根の葺き替え(全面)、木部補修(野地・小屋組)、壁の上塗り補修(外部)等を行う。 高塀の西側部分について、屋根の葺き替え(全面)、木部補修(高塀及び砂雪隠)、壁の下地からの補修等を行う。
入札参加資格及びその資格を設定した理由	<p>○許可区分・認定等級等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築工事に係る特定建設業の許可 ・建築一式工事 I 等級 ・重要文化財建造物保存修理工事競争入札参加資格(建築一式)あり <p>○本店所在地 京都府内</p> <p>○配置予定技術者 監理技術者又は主任技術者として、「建築一式工事」に係る監理技術者資格又は主任技術者資格を有する自社と直接的かつ恒常的な雇用関係のある技術者を工事現場に専任で配置。なお、配置する技術者は、同種の工事の元請けの技術者として 従事した経験を有すること。</p> <p>入札参加可能業者数 10 者</p>
入札参加資格があると認められた業者数 (申込業者数)	6 者 (6 者)
入札参加資格がないと認められた業者数とその理由	該当なし
入札経過 (電子入札)	<p>入札公告 令和3年11月2日</p> <p>資料配付 令和3年11月2日～11月8日</p> <p>申請受付 令和3年11月5日～11月8日</p> <p>申請者数 6者</p> <p>確認通知 令和3年11月10日</p> <p>開 札 令和3年11月25日</p> <p>入札者数 6者</p> <p>再入札・開札 令和3年11月26日</p> <p>入札者数 3者</p> <p>落 札 者 株式会社安井空工務店</p> <p>落札金額 111,078,000円(税込)</p> <p>予定価格 111,166,000円(税込)</p> <p>低入札調査基準価格 100,867,800円(税込)</p> <p>落 札 率 99.92 % (予定価格事後公表)</p> <p>特記事項 入札辞退者 3者(再入札時)</p>

工事概要説明資料

1 工事概要

- (1) 工事名 重要文化財 杉本家住宅主屋及び附高塀保存修理工事
- (2) 工事場所 京都市下京区綾小路通新町西入矢田町 116 番地
- (3) 工事概要 主屋の居室部分について、屋根の葺き替え（全面）、木部補修（野地・小屋組）、壁の上塗り補修（外部）等を行う。
高塀の西側部分について、屋根の葺き替え（全面）、木部補修（高塀及び砂雪隠）、壁の下地からの補修等を行う。
- (4) 工期 令和3年12月3日～令和4年12月28日（予定）

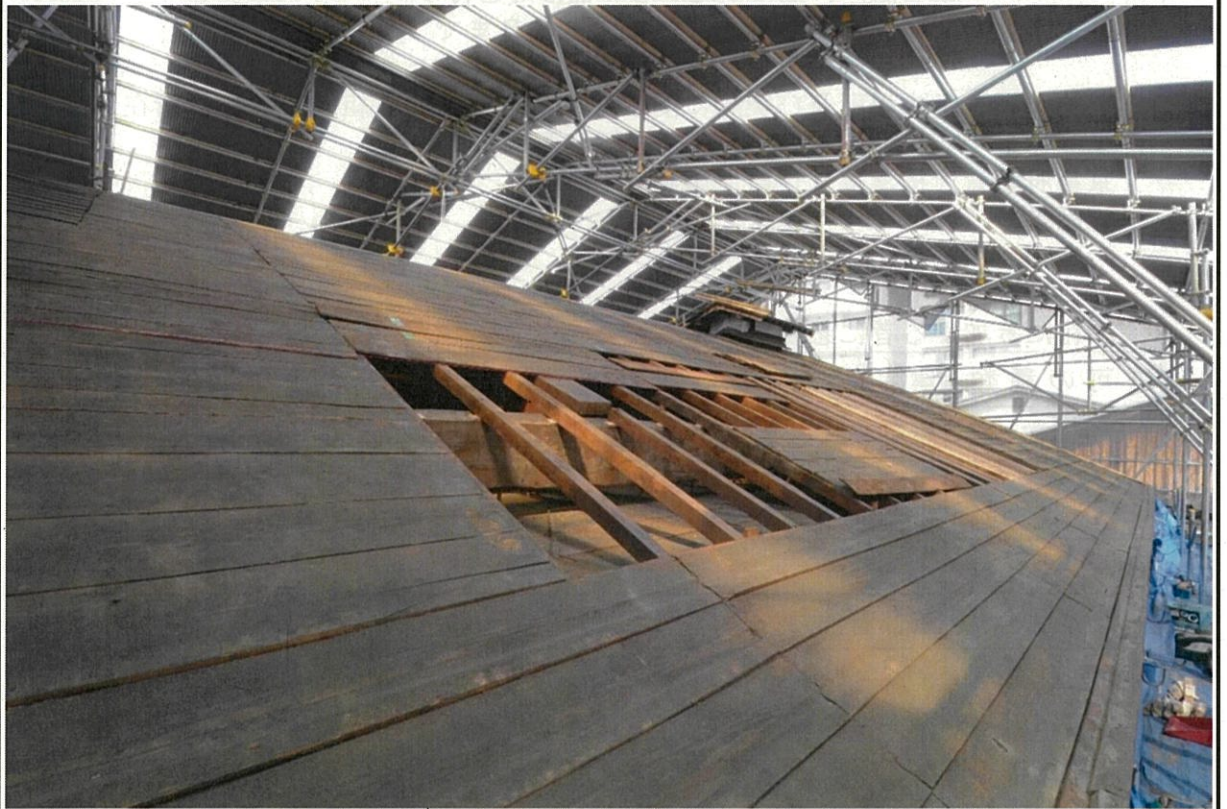
2 位置図、平面図、一般図、標準横断面図等



3 着工前、現況、完成後等の写真



杉本家住宅 着工前の状況



杉本家住宅 工事中の状況（令和4年3月時点）

一般競争入札の実施について

重要文化財 杉本家住宅主屋及び附高塀保存修理工事（居室部建築一式工事）の工事請負契約について、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 234 条の規定により、次のとおり一般競争入札を実施する。

この工事は、「予定価格の事後公表の試行に係る事務取扱要領」に基づく予定価格の事後公表の試行工事である。

なお、この工事は、「低入札価格調査制度」を適用するとともに、追加資料により厳格な調査を実施する「低入札価格調査制度の検証（厳格化及び意向確認）」対象工事である。

また、この工事は、京都府電子入札システム（以下「電子入札システム」という。）による電子入札対象案件である。

令和 3 年 11 月 2 日

京都府教育委員会教育長 橋本 幸三

1 入札に付する事項

- (1) 工事名 重要文化財 杉本家住宅主屋及び附高塀保存修理工事
（居室部建築一式工事）
- (2) 工事場所 京都市下京区綾小路通新町西入矢田町 116 番地
- (3) 工事概要 主屋の居室部部分について、屋根の葺き替え（全面）、木部補修（野地・小屋組）、壁の上塗り補修（外部）等を行う。
高塀の西側部分について、屋根の葺き替え（全面）、木部補修（高塀及び砂雪隠）、壁の下地からの補修等を行う。
- (4) 工事期間 契約日から令和 4 年 12 月 28 日まで

2 契約条項を示す場所及び契約に関する事務を担当する組織の名称、所在地等

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
京都府教育庁指導部文化財保護課
電話番号 (075) 414-5898
ファクシミリ番号 (075) 414-5897

3 入札に参加する者に必要な資格

許可の種類	建築工事業に係る特定建設業の許可
認定業種	建築一式工事
認定等級	建築一式工事 I 等級 重要文化財建造物保存修理工事競争入札参加資格(建築一式)あり
総合点	—
本店所在地	京都府内
配置予定技術者	監理技術者又は主任技術者として、「建築一式工事」に係る監理技術者資格又は主任技術者資格を有する自社と直接的かつ恒常的な雇用関係のある技術者を工事現場に専任で配置できる者であること。 なお、配置する技術者は、同種の工事（※）の元請けの技術者として従事した経験を有すること。 ※ 同種の工事とは、昭和 20 年以前の伝統的な建造物の修理で、建立当初の工法、仕様、材料等について現状維持を行った工事とする。

そ の 他	一般競争入札（事後公表）公告共通事項（以下「共通事項」という。） のとおり
-------	--

4 入札参加資格確認申請時の提出書類

(1) 一般競争入札参加資格確認申請書（別記様式1）

本工事は、「低入札価格調査制度の検証（厳格化及び意向確認）」対象工事であるため、調査基準価格未満の入札を行った際の低入札調査資料提出の意向の有無を申請書（別記様式1）に記載すること。記載がない場合は「意向無し」として取り扱う。

「意向なし」の者が調査基準価格未満の入札を行った場合、調査は実施せず、調査資料が提出できない旨の申出書は不要とし、低入札価格調査への非協力としてのペナルティの対象としない。ただし、入札は「無効」とする。

(2) 一般競争入札参加資格確認資料

ア 配置予定技術者調書（別記様式2）

3に掲げる資格があることを判断できる配置予定技術者の資格及び工事の経験を別記様式2に記載すること。この場合において、配置予定技術者として、入札参加資格確認申請時に配置予定者が特定できない場合には、複数の候補者を記入することができるが、その場合は、すべての候補者について条件を満足していなければならない。

なお、配置予定技術者調書に記載された技術者は、契約工期中、当該工事に専任できるものとする。

また、配置予定技術者に求める恒常的な雇用関係とは、入札参加資格確認申請の日以前に3箇月以上の雇用関係があることをいう。

直接的恒常的な雇用関係を証明するものとして健康保険被保険者証の写しを提出する際には、保険者番号及び被保険者等記号・番号等をマスキング（黒く塗りつぶすなどして、保険者番号及び被保険者等記号・番号等が復元できない状態にすること）した上で、提出すること。

イ 確認資料

アの配置予定技術者の経験として記載した工事に係る契約書の写し及び当該工事の規模等の設計条件が判明できる最小限の図書等の写しを提出すること。

また、上記に加えて、配置予定技術者の資格要件を証明するものの写し、自社と直接的かつ恒常的な雇用関係にある技術者であることを証明するものの写し及び配置予定技術者の経験として記載した工事に従事したことを判明する図書の写しを提出すること。

なお、(財)日本建設情報総合センターの運営する実績情報システム（CORINS）における「工事カルテ受領書」、「登録内容確認書」については、当該実績及び経験を証明する資料としては当面の間、取り扱わない。

(3) 業態調書（別記様式3）

単体の建設業者又は官公需適格組合の代表者を役員等とする組合員で次のアからオまでのいずれかに該当する者がいる場合、その者を別記様式3に記載すること。なお、該当する者がいない場合、別記様式3の提出は不要とするが、該当する者がいない旨を記載して入札参加資格申請したものとみなす。

ア 親会社等（会社法（平成17年法律第86号）第2条第4号の2の規定による親会社等をいう。以下同じ。）と子会社等（会社法第2条第3号の2の規定による子会社等をいう。以下同じ。）の関係にある者

イ 親会社等を同じくする子会社等同士の関係にある者

ウ 一方の会社等の役員（個人事業主及び組合の役員を含む。以下同じ。）が、他方の会社等の役員を現に兼ねている者

エ 一方の会社等の役員が、他方の会社等の会社更生法（平成14年法律第154号）第67条第1項又は民事再生法（平成11年法律第225号）第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼ねている者

オ その他アからエと同視しうる資本関係又は人的関係があると認められる者

(4) その他

中小企業庁（各経済産業局）が証明する官公需適格組合が入札参加確認申請を行う場合にあっては、当該組合は各組合員が単独で本入札に参加しない旨の誓約書を提出すること。

5 入札手続等

手 続 等	期 間 ・ 期 日 ・ 期 限 等		手続の方法等
入札参加資格確認申請書等の配布期間	令和3年11月2日(火)午前9時から 令和3年11月8日(月)午後4時まで		共通事項2のとおり
設計図書等の閲覧期間	令和3年11月2日(火)午前9時から 令和3年11月19日(金)午後2時まで		共通事項2のとおり
入札参加資格確認申請書等の受付	令和3年11月5日(金) 午前9時から午後6時まで 令和3年11月8日(月) 午前9時から午後4時まで		共通事項3のとおり
質問の受付	申請書等に関する質問 ：令和3年11月8日(月)正午まで 設計図書等に関する質問 ：令和3年11月15日(月)正午まで		共通事項5-1のとおり
回答の閲覧	申請書等に関する回答：随時 設計図書等に関する回答 ：令和3年11月16日(火)		共通事項5-1のとおり
入札期間	令和3年11月18日(木) 午前9時から午後6時まで 令和3年11月19日(金) 午前9時から午後2時まで		共通事項6のとおり
予定価格の通知・公表	入札者への通知：令和3年11月19日(金) 予定価格の公表：令和3年11月22日(月)		電子入札システムによる
予定価格に関する質問の受付	予定価格の通知をしたときから 令和3年11月24日(水)正午まで		共通事項5-2のとおり
予定価格に関する質問への回答	令和3年11月26日(金)まで		共通事項5-2のとおり
	【予定価格に関する質問がないとき】	【予定価格に関する質問があるとき】	
開札日時	令和3年11月25日(木) 午前9時30分	令和3年11月29日(月) 午前9時30分	電子入札システムによる
再度入札を行う場合の入札期間	令和3年11月26日(金) 午前9時から午後2時まで	令和3年11月30日(火) 午前9時から午後2時まで	共通事項6のとおり
再度入札の開札日時	令和3年11月26日(金) 午後3時00分	令和3年11月30日(火) 午後3時00分	電子入札システムによる

6 入札参加資格の確認

入札参加資格確認申請を受け付けた後、入札参加資格の確認について別途通知する。
なお、この入札参加資格の確認は、一般競争入札参加資格確認申請書等により、建設

業者としての資格について確認を行い、資格の有無を審査したものであり、配置予定技術者調書と確認資料による詳細な審査は、落札決定後に行う。

7 落札者の決定方法

京都府会計規則（昭和 52 年京都府規則第 6 号）第 145 条の規定により作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札をした者を落札者とする。

ただし、本入札は低入札価格調査制度を適用するため、調査基準価格未満の入札がある場合は、調査の結果、以下の（１）及び（２）を満足する者のうち、最低の価格をもって入札をした者を落札者とする。

（１）入札価格が予定価格の制限の範囲内の価格であること。

（２）契約内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められないこと。

調査基準価格については、「低入札価格調査制度に係る取扱要領」及び「低入札価格調査制度に係る取扱要領の運用について」によるものとし、低入札価格調査制度による調査を行う場合、「建設交通部低入札価格調査マニュアル」（以下「低入マニュアル」という。）に準じた調査を行うこととするが、資料提出の期限は、開札日の翌開庁日の正午とする。提出期限は低入マニュアルに定める標準的な期限と異なるので注意すること。

なお、低入札調査に伴い開札後落札決定を保留する場合において、保留期間中に府の工事等契約に係る指名停止等の措置要領に基づく指名停止措置（以下「指名停止措置」という。）を受けた者の行った入札は無効とする。

8 支払条件

（１）前払金

ア 各年度の出来高予定額の 4 割以内の金額を前払いする。ただし、調査基準価格未満で契約する工事（以下「低入札工事」という。）においては、各年度の出来高予定額の 2 割以内の金額を前払いする。

イ 各会計年度前金払を行う。

（２）中間前払金

「京都府公共工事中間前金払制度事務取扱要領」に従い、各年度の出来高予定額の 2 割以内の金額を中間前払金として支払う。

（３）部分払

各年度の出来高予定額が 1,000 万円未満の場合は 1 回、1,000 万円以上 3,000 万円未満の場合は 2 回、3,000 万円以上の場合は 3 回を限度として部分払いする。

（４）中間前金払と部分払の選択

「京都府公共工事中間前金払制度事務取扱要領」に定めるところによる。

9 その他

（１）令和 3・4 年度指名競争入札参加資格審査申請において官公需適格組合証明書の写し及び組合員名簿を提出していない事業協同組合並びに令和 3 年度に組合員名簿を提出していない官公需適格組合は、本一般競争入札の入札参加資格確認申請をすることができない。

なお、官公需適格組合と組合員とが重複して入札参加資格確認申請をした場合にあつては、当該組合と当該組合員の双方に対して、本一般競争入札の入札参加資格確認通知を行わない。この場合に限って、辞退する者を決めるために当事者間で連絡を取ることとは、京都府工事等競争入札心得第 9 条第 2 項の規定に抵触しないものとする。

（２）経常建設共同企業体の構成員として登録した建設業者（申請済みで認定通知を受けていない者も含む。）については、単独で本一般競争入札の入札参加資格確認申請をすることができない。

（３）調査基準価格を下回った入札を行った旨の連絡を 2 に定める組織から受けた者は、低入札調査に協力すること。

また、契約締結後においても検査時その他の時に、低入札調査における提出資料の適正な履行を確認する資料の提出を求めることがあるので協力すること。

【低入札価格調査の厳格化及び意向確認】

本工事は、「低入札価格調査の検証（厳格化及び意向確認）」対象工事であるため、低入札調査資料提出の意向ありとし、調査基準価格未満の入札をした者であって、特別重点調査の対象となっていない者にあつては、以下のとおり低入札調査に加えて特別重点調査と同様の追加資料の提出を求めるとともに、特別重点調査と同様の調査を実施する。また、低入札調査資料提出の意向ありとし調査基準価格未満の入札をした者から、資料提出できない旨の申出書の提出があつた場合、ペナルティ（1回目：口頭注意、2回目：文書注意、3回目：指名停止）の対象とする。

[厳格化の内容]

追加提出資料（重点調査対象者と同様の資料を提出すること）	追加調査の内容（重点調査と同様の調査を実施する）
建設交通部低入札価格調査における提出資料作成要領	建設交通部低入札価格調査マニュアル 第7 特別重点調査の内容
様式2-2（資材単価一覧表）	1（2）の重点調査
様式2-3（機械損料・賃料一覧表）	1（3）の重点調査
様式1-1（労務者の確保計画）	1（4）及び9の重点調査
様式1-5（下請け業者等一覧表）	1（4）及び（5）の重点調査

- (4) 落札者は、配置予定技術者調書に記載した配置予定技術者を当該工事に配置すること。
 また、技術者の配置については、京都府ホームページに掲載されている「建設工事と技術者の配置について」を遵守すること。
 建設業法施行令（昭和31年政令第273号）に規定する、専任の主任技術者又は監理技術者を必要とする工事の場合は、技術者を専任配置すること。
 ただし、低入札工事においては、監理技術者又は主任技術者に加え、3の要件を満足する技術者（以下「補助技術者」という。）を1名配置すること。補助技術者は、配置予定技術者調書に記載されている技術者である必要はない。
 なお、低入札工事において配置予定技術者は建設業法施行令第27条の第2項に該当する場合であっても他工事と兼任することはできず、補助技術者は現場代理人と兼任することはできない。
- (5) (3)への非協力（提出した資料が受理されなかった場合を含む。）及び(4)の遵守違反が確認された場合においては、指名停止措置を行うことがある。
- (6) 資本関係・人的関係等のある会社等は、本入札に同時に参加することができない。
 なお、詳細は京都府ホームページに掲載されている「資本関係、人的関係等のある会社の同一入札への参加制限について」のとおりとする。
- (7) 本入札において、(6)に該当する本入札に参加することのできない親子会社等の関係を有する二者以上の者が確認された場合、該当する全ての者の入札を無効とする。
 ただし、そのうちの一者が入札をするまでにその者を除く全ての者が入札を辞退した場合は、この限りではない。
- (8) その他については、共通事項のとおりとする。

工事入札結果詳細情報

中止もしくは取止めの場合、「落札業者名」「落札金額」の項目はハイフン(-)で表示しています。
開札を執行していない場合、「開札執行日時」には開札予定日を表示していません。

案件情報	
案件番号	3008202101011801
調達機関(部局・事務所)	教育庁 指導部文化財保護課
案件名称	重要文化財 杉本家住宅主屋及び附高塀保存修理工事(居室部建築一式工事)
工事場所	京都市下京区綾小路通新町西入矢田町116番地
入札方式	一般競争入札
種別	建築一式工事
工期	令和4年12月28日
予定価格(税込)	111,166,000 円 (入札書比較価格: 101,060,000 円)
調査基準価格(税込)	100,867,800 円 (入札書比較価格: 91,698,000 円)
紙・電子区分	電子入札
開札執行日時	令和3年11月26日 午後03時00分
落札業者名	(株)安井空工務店
落札金額(税込)	111,078,000 円 (入札書記載金額: 100,980,000 円)
入札執行回数	2回
低入札価格調査について	
備考	

※入札の経過情報です。

経過情報						
No.	業者名称	入札金額1回目	入札金額2回目	摘要		
向日市	1	(株)安井空工務店	117,000,000円	100,980,000円	落札	111,078,000円 (税込)
京都市	2	(株)上宗建設	122,400,000円	101,000,000円		111,100,000円 (税込)
京都市	3	(株)奥谷組	119,000,000円	101,000,000円		111,100,000円 (税込)
京都市	4	社寺建築・(株)木澤工務店	126,900,000円	-	辞退	
京都市	5	山本興業(株)	125,800,000円	-	辞退	
京都市	6	伸和建設(株)	120,000,000円	-	辞退	

[入札結果一覧に戻る](#)

[トップページへ戻る](#)

